

リンゴ福島6号の育成と果実特性

福島県農業総合センター果樹研究所 栽培科

1 部門名

果樹-リンゴ-品種

2 担当者

山口奈々子・大橋義孝・佐藤守

3 要旨

「ふじ」の受粉樹として好適で、着色と食味に優れた品種を育成することを目標として、交雑育種試験を行った結果、着色良好で日持ち性に優れたリンゴ福島6号を選抜した。

(1) 来歴:「ほおずり」×「陽光」(交配1992年)、初結実は2000年。

(2) 結実特性:開花期は「つがる」と同時期で「ふじ」より早い。「ひめかみ」と不親和、「ふじ」「つがる」「陽光」とは親和性である。花芽の着生は良好で、結実果叢の短果枝も充実していることから、豊産性と思われる。

(3) 果実品質:収穫期は12月上旬で「ふじ」の終了後となる極晩生系統である。着色は暗赤(0410)～暗紅(0110)色で、全面ベタ状に着色し、9月下旬より着色が見られる(図1)。果形は円錐～円で、玉ぞろいは良好である。果実重は原木が300g程度で中玉である。果肉はち密で硬く、果汁も多い。肉質は中程度である。糖度(Brix)は15度程度、リンゴ酸は0.7g/100mL程度あり、酸味が強く濃厚な食味である。蜜入りは容易で、指数で4以上を示す(図2)。また、1℃で冷蔵した場合、翌年3月までは、蜜、酸および硬度が維持される(表1)。



図1 リンゴ福島6号



図2 リンゴ福島6号の蜜入り状況

表1 リンゴ福島6号の貯蔵性試験結果(1℃:2008-2009)

調査月日	硬度 (lbs)		糖度 (Brix)		リンゴ酸 (g/100mL)		蜜入り (指数)		備考
	6号	ふじ	6号	ふじ	6号	ふじ	6号	ふじ	
収穫時	16.7	14.1	14.7	16.7	0.69	0.46	5.0	2.5	3/12:「ふじ」はやや果肉が軟く、ジュシー感が減少。「6号」は酸が強く、肉質はかなり滑らか。
1月13日	15.5	13.1	14.6	16.2	0.67	0.38	5.0	0.8	
2月12日	17.1	13.8	15.2	16.4	0.65	0.29	4.7	0.6	5/12:「ふじ」は甘いだけで旨味を欠く。「6号」はさわやかな酸味。供試5
3月12日	15.9	13.0	15.1	16.3	0.72	0.28	4.8	0	果中1果で蜜が褐変。
5月12日	13.4	12.2	15.1	16.3	-	-	3.3	0.1	

注:ふじの収穫日は11/20、6号の収穫日は12/3

4 主な参考文献・資料

平成18～22年度福島県農業総合センター試験成績概要集